

令和2年度 学習案内 (シラバス)

教科	国語	学年	3年	担当者	忍田・粕谷
----	----	----	----	-----	-------

◇ 国語科の目標

確かな言語能力の育成と一人一人の能力の伸長

◇ 1年間の学習計画

月	学習内容	月	学習内容
6	1 深まる学びへ ・春に (休業中課題) ・握手	9	4 状況を読む ・挨拶——原爆の写真によせて ・故郷 ・言葉2 慣用句・ことわざ・故事成語
	2 視野を広げて ・月の起源を探る ・学びて時にこれを習ふ ——「論語」から ・練習 推敲して、文章を磨こう ・練習 評価しながら聞く ・漢字1 熟語の読み方 ・言葉1 和語・漢語・外来語 ・文法への扉1 すいかは幾つ必要?	10	5 いにしえの心と語らう ・音読を楽しもう 古今和歌集 仮名序 ・君待つと——万葉・古今・新古今 ・夏草——「おくのほそ道」から ・練習 お薦めの古典を贈ろう
8	3 言葉を見つめる ・俳句の可能性 ・俳句を味わう ・言葉を選ぼう もっと「伝わる」表現を目指して	11	6 論理の展開に着目して読もう ・新聞の社説を比較する ・課題解決に向けて話し合おう 社会への提案をまとめる
	9 読書生活を豊かに ・高瀬舟 ・季節のしおり 夏	12	・文法への扉2 「ない」の違いがわからない? 書写 書初め (行書作品を仕上げる) ・エルサルバドルの少女 ・季節のしおり 冬 ・未来へ向かって ・温かいスープ・誰かの代わりに ・わたしを束ねないで 漢字3 漢字のまとめ 三年間の歩みを編集しよう 意見文 (作文指導)
9		1	
		2	
		3	

◇ 評価方法

評価の観点 (身に付けたい力)		評価の方法	%
関心・意欲・態度	国語の学習に対する関心を深め、国語を尊重し、進んで表現したり理解したりするとともに、伝え合おうとする力	定期テスト・授業の取組・提出物 (ノート・ワーク等) 硬筆・書き初め	20
話すこと 聞くこと	自分の考えを豊かにしたり、深めたりして、目的や場面に応じ、構成を工夫して話したり、話し合ったりする力、話し手の意図を考えながら聞く力	授業の発言・音読・スピーチ・話し合い活動・リスニング	20
書くこと	自分の考えを豊かにしたり、深めたりして、相手や場面に応じ、構成を考えて的確に文章に書く力	定期テスト・授業の課題 (感想)・作文課題・詩などの創作	20
読むこと	目的や意図に応じて様々な文章を読み、内容や要旨を捉える力、また読書を通して見方や考え方を広げようとする力	定期テスト・授業の取組・作品の内容理解	20
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	表現と理解に役立てるための音声、語句、語彙、文法、漢字等について理解し、知識を身に付ける力。書写では文字を正しく整えて速く書く力	定期テスト・漢字スキル、古文暗唱・硬筆・書き初め	20

◇ 学習のアドバイス

- ・毎時間の漢字スキルを真剣に取り組み、知識を増やしましょう。授業では、自分の考えをわかりやすく発表し、ノートにこまめに記入してください。テストで点数を取るには、ワークや文法の問題集を繰り返し解くことです。また積極的に読書をして、語彙を増やしましょう。
- ・漢字スキルは予習・復習で勉強しやすいと思います。テストで毎回90点以上を狙ってください。
- ・文法は積み重ねの学習なので、一度正しく覚えれば応用がきき、力がつきます。

